

滋賀グリーン活動ネットワーク



滋賀グリーン活動ネットワーク

生物多様性と環境・CSR 研究会セミナー

生き物観察が社会インフラ整備に!?




生き物調査アプリ「バイオーム」が広げる企業 CSR 活動

日時	2022年1月17日(月) 午後1:30~4:00 オンラインセミナー(ZOOM 利用) ※参加者には1/14(金)中に URL をメールで連絡予定
参加費	SGN 会員・GP プラン滋賀登録者: 無料 / 一般: 1000 円 定員 70名 ※会員企業・団体からは、何人参加されても無料です。
主催	(一社) 滋賀グリーン活動ネットワーク 生物多様性と環境・CSR 研究会
後援	滋賀県・滋賀県地球温暖化防止活動推進センター

みなさんは、自然の中で遊んでいるとき、名前の分からない生物に遭遇した経験はないでしょうか? そんな生物にスマホをかざして撮影するだけで、あとは AI が自動判別してくれる“いきものコレクションアプリ「Biome (バイオーム)」”が2019年にリリースされ、自然愛好家を中心に注目されています。そして、全国各地のユーザーから集められた膨大な生物データを、生物多様性保全に活かす試みも始まりました。

本セミナーでは、バイオームの開発者やバイオームを用いた生物多様性保全に取り組む研究者を招いてお話を聞き、アフターコロナ期の環境・CSR 活動に楽しみを加えながら活用するためのヒントについて学びます。お手元の PC、スマホから、ぜひお気軽にご参加ください。

プログラム

基調講演 1 「生き物調査アプリ『バイオーム』を知ろう!」  **株式会社バイオーム 代表取締役 藤木 庄五郎 氏**

基調講演 2 「生き物観察から広げる企業 CSR 活動・自然資本経営」
京都産業大学 生命科学部 准教授 西田 貴明 氏

パネリストセッション「企業の CSR に活用できる生き物観察活動の可能性とは」

- ◇コーディネーター 京都産業大学 経営学部 准教授・SGN 研究会メンバー **宮永 健太郎**
- ◇パネリスト 京都産業大学 生命科学部 准教授 **西田 貴明 氏**
株式会社バイオーム 代表取締役 **藤木 庄五郎 氏**
旭化成株式会社 守山製造所 環境安全部 **渡邊 共則 氏**
ながはま森林マッチングセンター 森林環境保全員 **橋本 勘 氏**

お申込み方法 下記 URL または右記コードから、「申込フォーム」よりお申込みください。

※一般の方は、申込後、1/13(木)までに「参加費 1000 円」をお振込みください。

振込先: 滋賀銀行 県庁支店 普通 506188 (シャ) シガグリーンカウドネットワーク

締切 1月12日(水)

<https://forms.gle/7efgxwVRfiYV2K7v9>



1/17 セミナー申込

<講師プロフィール>



西田 貴明 (にしだ たかあき) 氏
京都産業大学 生命科学部 准教授

2004年京都府立大学農学部卒業。2006年京都大学大学院理学研究科生物科学専攻修士課程修了、2009年に博士後期課程修了、博士(理学)を取得。2009年4月より、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、政策研究事業本部の研究員として、環境省をはじめとした官庁の様々な政策研究調査や民間企業の環境経営のコンサルティングに従事。2019年4月より、現職。
グリーンインフラ官民連携プラットフォーム運営委員・企画広報部会長。

藤木 庄五郎 (ふじき しょうごろう) 氏
株式会社バイオーム 代表取締役

2017年3月京都大学大学院博士号(農学)取得。ボルネオ島の熱帯ジャングルにて2年以上キャンプ生活をする中で、環境保全を事業化することを決意。博士号取得後、株式会社バイオームを設立。生物多様性の保全が人々の利益につながる社会を目指し、世界中の生物の情報をビッグデータ化する事業に取り組む。
データを活かしたサービスとして生きもの図鑑アプリ「Biome」を開発・運営。
経済産業省が認定する『J-Startup』にも選出。



《コディネーター》
宮永 健太郎
(みやなが けんたろう)

京都産業大学
経営学部 准教授、
SGN 生物多様性と環境・
CSR 研究会メンバー



《パネリスト》

渡邊 共則 (わたなべ ともりの) 氏
旭化成(株) 守山製造所 環境安全部
「生物多様性びわ湖ネットワーク」に参画し、
トンボ 100 大作戦を展開している。

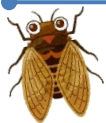


《パネリスト》

橋本 勤 (はしもと かん) 氏
ながはま森林マッチングセンター
森林環境保全員



豆知識 “いきもの” コレクションアプリ「バイオーム」



「Biome (バイオーム)」は、生物の分布状況を把握し、生物多様性保全の基盤情報として活用していくために開発されたスマートフォン向け無料アプリケーションで、「生物多様性保全を社会の当然に」のテーマのもと、今までにない様々なアプローチから生物多様性保全に取り組む企業、株式会社バイオームにより開発されました。

このアプリには、日本国内のほぼ全種(約9万2800種)の動植物を収録しており、最新の名前判定AIによって撮影画像から生物の名前の判定を行うことが出来ます。また図鑑・地図・SNS・クエストなど充実したサポート機能があり、「いきものを見つける」という体験をより楽しく、より身近なものにするとともに、SDGs 支援や教育ツール開発への活用も進められています。

2021年4月のリリース以来、ダウンロード数は延べ40万人を超え、2021年10月には投稿数が200万件を突破するなど、今、マスコミ等からも大変注目されているアプリケーションです。



問合せ先



一般社団法人 滋賀グリーン活動ネットワーク事務局

〒520-0807 大津市松本 1-2-1 大津合同庁舎 6階

【TEL】077-510-3585 【FAX】077-510-3586

【Email】sgpn@oregano.ocn.ne.jp



SGN ホームページ